



公益社団法人企業情報化協会(IT協会) 2021年度 第3回 会員交流会



開催日時： 2022年1月27日(木)15:00～17:00

開催方法： Zoomを利用したオンライン開催

参加費:無料

『SDGs推進の現状とそれに対するITの役割』

～IT企業(IT部門)でSDGsを取り組む際のITの活用法とは～

ここ数年国や企業を挙げた取り組みである「SDGs」が注目され、「SDGs担当」や「サステナビリティ担当」といった新たな職種や部署ができるなど、各社様々な取り組みが行われ、益々広がりを見せています。

現在は大手企業が中心の取り組みですが、取引先の中堅・中小企業にも波及していくことが予想されます。また、今後は企業規模や業種にかかわらず、SDGsに取り組む企業が消費者に選ばれるようになるのは明らかです。このような状況下において企業情報化協会では、日本におけるSDGsの状況や概要、かつIT企業(IT部門)でSDGsに取り組む際のITの活用法を模索されている企業様・ご担当者様への最新情報発信の場として、本交流会を開催いたします。

《対象》

- ・企業経営者/役員
- ・マーケティング部門/経営企画部門
- ・広報部門
- ・IT/情報システム担当役員および管理責任者
- ・コールセンター/コンタクトセンター運営担当者
- ・SDGs推進担当部門

主催者
挨拶

公益社団法人企業情報化協会 専務理事 百瀬 博

講演①

15:10～16:00

『SDGsの概要及び達成に向けた日本の取組』

SDGsの概要について
日本政府の取組について
国際場裏におけるSDGsの推進について

外務省
国際協力局 地球規模課題総括課 課長
河原 一貴 氏



講演②

16:10～17:00

『IT企業およびIT部門によるSDGsテックへの取り組み』

船員不足を補う貨物船の自動運航、過疎地における医師不足を解消する移動診療車、再生可能エネルギーの安定供給に向けたVPP(Virtual Power Plant, 仮想発電所)など、デジタル技術で社会課題を解決する事例が増えています。本講演では、SDGsテックにおいてIT企業およびIT部門に求められる役割やSDGsに取り組む意義とその方法を、最新SDGsテック事例を交えながらご紹介します。

株式会社クニエ
CIOサポートチーム シニアコンサルタント
島地 琴円 氏

